

(3) 農業農村の防災・減災対策

頻発化、激甚化する豪雨災害や、南海トラフ巨大地震の発生等に備え、農地・農業用施設や地域住民の生命・財産等への被害を未然に防止又は軽減するため、計画的かつ効果的な防災減災対策を推進します。

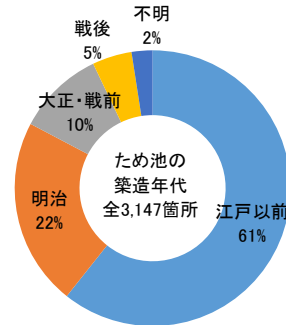
ため池対策

ため池下流の人家、農地、公共施設などの安全を守ります

■ 県内ため池の状況

○ 築造年代

県内の農業用ため池は、約6割が江戸時代以前に築造されており、築造後100年以上経過しているものが大半を占めています。



○ ため池数 (令和4年12月時点)

県内には、3,147箇所¹の農業用ため池があり、そのうちの1,751箇所²を決壊時の影響が大きい防災重点ため池に指定しています。

農業用ため池の数は全国14位、防災重点ため池数は全国8位（令和3年12月時点）となっており、市町別では、今治市が828箇所と県内で最も多く、次いで松山市、西予市と続きます。

管内	市町名	農業用ため池 (箇所)	うち防災重点ため池 (箇所)
東予	四国中央市	53	44
	新居浜市	67	49
	西条市	192	146
	今治市	828	503
	上島町	44	10
中予	松山市	668	299
	伊予市	162	85
	東温市	97	85
	松前町	2	2
	砥部町	57	20
南予	久万高原町	20	6
	大洲市	102	23
	内子町	96	19
	八幡浜市	30	4
	伊方町		
	西予市	292	183
	宇和島市	181	140
	松野町	56	37
鬼北町	105	53	
愛南町	95	43	
合計		3,147	1,751

■ 推進方針

決壊時の影響が大きい防災重点ため池を優先し、**堤体の改修や耐震補強等のハード対策**と、迅速な避難行動につなげる**ハザードマップ作成等のソフト対策**を推進しています。また、市町や愛媛県土地改良事業団体連合会と協力し、ため池管理者の適正な管理をサポートするため、「**愛媛県ため池保全サポートセンター**」を令和3年4月に開設し、管理者からの相談対応などを一元的に行うほか、ため池の点検・パトロールを実施（年間約70箇所）するなど、管理・監視体制の強化に取り組んでいます。



堤体を改修したため池（松野町）



愛媛県ため池保全サポートセンターによるため池点検

地すべり対策

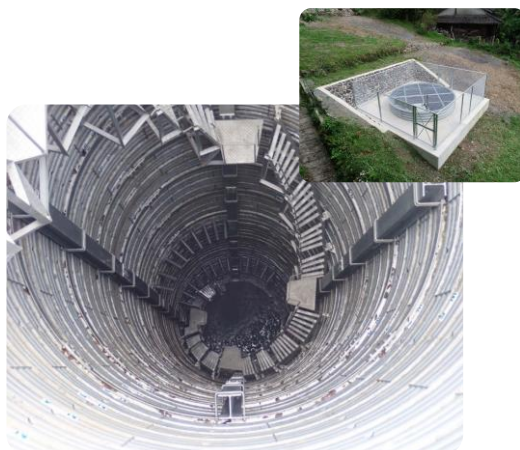
地すべりから農地や集落を守ります

本県は、急峻な地形と、東西に走る中央構造線を中心とした複雑な地質構造から、地すべり等の危険箇所が数多く存在します。

このため、地すべり防止法により指定した区域において、被害を防止又は軽減するための地すべり防止対策や老朽化した施設の機能回復を図る長寿命化対策を進めています。

■地すべり防止区域(農林水産省農村振興局所管)

防止区域数	備考
187箇所	全国3位



集水井工 (久万高原町：杣野地区)

海岸保全施設整備

海からの波浪や津波から農地や集落を守ります

本県の海岸線の総延長は約1,700km (全国第5位)あり、海岸保全区域として県が指定した津波、高潮、波浪等から防護する必要がある海岸の延長は1,186km (全国第3位)に及びます。

このうち、背後の農地を保全するために指定した農地海岸362km (151海岸)について堤防・護岸等の海岸保全施設の整備や施設の管理・改良・長寿命化対策を進めています。

■海岸保全区域(農林水産省農村振興局所管)

管理区間延長(海岸数)	備考
362km(151海岸)	全国1位 (管理区間延長)

※管理区間延長は共同管理区間を含む



堤防の嵩上げ (上島町：佐島東地区)

湛水防除

大雨による湛水から農地や集落を守ります

立地条件の変化等により排水条件が悪化した地域において、農地等の湛水被害を防止するため、排水機場や排水路の整備を進めています。



豪雨による農地の湛水



排水機場の整備 (西条市：玉津・下島山地区)

(4) 農地・農業水利施設の適切な保全管理

農業生産活動等を通じた農業・農村が有する多面的機能の適切な維持・発揮を図るため、農業生産に不可欠な農地と農業水利施設の適切な保全管理を推進します。

農業水利施設の長寿命化

施設の長寿命化により農業用水の安定供給を図ります

本県は、急峻な地形に加え、瀬戸内海沿岸部では年間を通じて降水量が少ないことから、用水不足を解消するため、これまで多くの水源や用水路を整備してきました。

今後、これらの農業水利施設の機能を将来にわたり安定的に発揮させるため、**ストックマネジメント**の考え方にに基づき、**劣化状況に応じた適時・適切な予防保全対策**を推進します。

■県営事業で造成した基幹的農業水利施設の状況

施設名	施設数量	備考
農業用ダム(県営ダム)	5箇所	朝倉ダム、歌仙ダム、立岩ダム、銚子ダム、大久保山ダム
頭首工、揚水機場、排水機場、樋門	61施設	
用排水路	772km	

※愛媛県公共施設等総合管理計画(平成29年3月策定)による保全対象施設



朝倉ダム(今治市)



大久保山ダム(愛南町)

- ・管理開始 1981(昭和56年)
- ・施設規模
堤高47m、堤長253m、総貯水量1,400千m³
- ・現在、基幹水利施設ストックマネジメント事業により取水施設等を補修・更新

- ・管理開始 1979(昭和54年)
- ・施設規模
堤高45.8m、堤長170m、総貯水量750千m³
- ・現在、基幹水利施設ストックマネジメント事業により取水施設等を補修・更新

ストックマネジメント

施設の機能がどう低下していくのか、いつ、どんな対策をとれば効率的に長寿命化できるのかを検討し、効率的に対策を実施することで、維持・更新等に係るトータルコストを低減します。



ダム取水ゲートの更新



パイプラインのバルブ更新

多面的機能支払交付金(日本型直接支払制度)



農地維持支払

農用地、水路、農道等の基礎的な保全活動を支援します

- 支援対象 地域協働による農用地、水路、農道等の法面の草刈り、水路の泥上げ 等



ラジコン草刈り機を用いたため池の草刈り（伊予市）



水路の泥上げ（西条市）

資源向上支払

農用地、水路、農道等の質的向上を図る共同活動を支援します

- 支援対象 水路、農道、ため池の軽微な補修、農村環境を保全するために行う植栽、生き物調査、施設の長寿命化のための補修更新 等



農業体験（西予市）



農道の舗装（伊予市）

農業水利施設の小水力発電

小水力発電で維持管理費の負担を軽減します

再生可能エネルギーの有効利用を促進するため、採算が見込まれる「志河川ダム」「大久保山ダム」「朝倉ダム」で小水力発電施設を整備しました。売電収益を農業水利施設等の維持管理費に充てることで農家の負担軽減につながっています。

■ 大久保山ダム（愛南町）



県営かんがい排水事業で建設された大久保山ダムの水位差を利用して発電を行っています。小水力発電施設整備事業で発電機等を整備し、平成30年10月から発電を開始しています。

有効最大落差	30.0m
最大使用水量	0.145m ³ /s
最大発電出力	23.5kW/h
発電方式	流れ込み式



(5) 中山間地域の振興

中山間地域における農業生産活動の継続や定住を促進するため、中山間地域等直接支払による生産費格差の補正に加え、地域の实情に応じたきめ細かな基盤整備や生活環境の向上や集落機能の維持・強化につながる条件整備を推進します。

営農継続支援

条件不利地と平地との生産費格差を補正します

■ 中山間地域等直接支払交付金(日本型直接支払制度)

○ 支援対象

集落等で取り組む耕作放棄防止のための活動や農道・水路の管理方法等を定めた協定を締結し、5年間以上農業生産活動等を継続する農業者等

○ 対象活動

- ・ 農業生産活動を継続するための活動
耕作放棄の発生防止活動(法面保護・改修、鳥獣被害防止等)、水路・農道等の管理活動(泥上げ・草刈り等)、周辺林地の管理、景観作物の作付、環境保全に資する活動 等
- ・ 体制整備のための前向きな活動
協定参加者が、協定農用地並びに集落全体の将来像、課題、対策について話し合い、集落戦略を作成



鳥獣被害防止活動(伊方町)



集落戦略の話し合い(今治市)

きめ細かな基盤整備

地域の实情に沿った基盤整備を実施します

地域の特色を活かした営農の確立を図るため、地域の实情に沿ったきめ細かな基盤整備を推進しています。

■ 県営中山間地域総合整備事業 東温地区(東温市)



棚田のほ場整備

鬼北・松野地区(松野町)



水路の整備

生活環境の向上

農村の快適な生活環境を確保します

生活環境の向上や集落機能の維持・強化に向けた集落道路の整備、排水対策、営農飲雑用水の確保、汚水処理施設の整備などを推進します。



農業集落排水施設の整備（西予市）



営農飲雑用水施設の整備による
洗浄水等の確保（大洲市）

中山間ふるさとと保全活動

地域の主体的な活動を支援します

ふるさと・水と土ふれあい事業

「地域の主体的な活動」や「活動を支える人づくり」を支援し、ふるさとの水と土を守り、県民が住みたくくなるような魅力的な中山間地域づくりを推進しています。

【ふるさと保全計画の策定】

地域の課題を洗い出し、地域が目指す将来像の実現に向けた道筋等をまとめた「ふるさと保全計画」を策定しています。



地域住民による話し合い（久万高原町）

【ふるさと水辺の生き物教室】

地域の将来を担う子供たちを主体に、自然環境の大切さや環境保全に対する取組への理解を深める生き物教室を開催しています。



半田池（上島町）

【ホームページ「愛媛のたなだん」】

棚田・段畑の持つ魅力や地域の取組を紹介するホームページ「愛媛のたなだん」を開設しています。現在5地域のPR動画を公開中です。



えひめの棚田・段畑サポーター

「愛媛のたなだん」ロゴマーク

(6) 国営事業の推進

産地の生産力強化に向けて、国営事業を積極的に推進しています。

事業名	地区名	実施年度	関係市町
国営施設機能保全事業	南予用水	H26～R9	宇和島市・八幡浜市 西予市・伊方町
国営緊急農地再編整備事業	道前平野	H28～R11	西条市
国営かんがい排水事業	道前道後用水	R5～R17	松山市・西条市・伊予市 東温市・松前町・砥部町

道前道後用水地区

4市2町に及ぶ道前道後平野の農業生産を支える国営道前道後用水施設について、農業水利施設の改修と併せて、耐震化対策を進めています。

○国営道前道後用水施設の概要

- ・受益面積 9,178ha
- ・国営農業水利事業（1期：S32～42、2期：H元～25）で造成

- #### ○実施内容
- ダム（改修） 3箇所
 - 頭首工（改修） 1箇所
 - 用水路（改修） 28.2km



面河ダム（水源）

道前平野地区

県内水田面積の約20%を占める県下有数の穀倉地帯である道前平野地域において、担い手の農地集積や高収益作物への転換を促進するため、水田の大区画化や汎用化を進めています。

- 受益面積 678ha
- 実施内容 区画整理 651ha（19団地）
農業用排水施設整備 321ha



上島町

四国山脈を越えて恵みの水を供給する 虹の用水



南予用水地区

3市1町に及ぶ日本屈指の柑橘産地の高品質生産を支える国営南予用水施設について、施設の補修や補強などの長寿命化対策を進めています。

○国営南予用水施設の概要

- ・受益面積7,200ha
- ・国営南予用水農業水利事業（S49～H11）で造成

○実施内容 施設の保全対策

- 〔 野村取水塔、吉田導水路、
幹線・支線水路、揚水機場 等 〕

南予地域の農業と生活を支える 命の水

■ 地域農業を支える国営用水施設

本県は、地形が急峻で、降雨が梅雨期や台風期に集中するため、その多くは水資源として利用されず海に流出します。また、瀬戸内海沿岸部では年間を通じて降水量が少なく、さらに、5水系ある一級河川のうち、吉野川や面河ダムがある仁淀川、四万十川の3水系は、県内に源を発しながら県外へ流出しており、たびたび渇水にみまわれてきました。このように水資源に乏しい本県にとって安定的な農業用水を供給する国営用水施設は本県農業に欠かせない重要な施設です。

道前道後用水施設

四国山脈を越えて恵みの水を供給する 虹の用水



南予用水施設

南予地域の農業と生活を支える 命の水





えひめの農業農村整備2024

【発行】

愛媛県農林水産部農業振興局農地整備課

〒790-8570 愛媛県松山市一番町4丁目4-2
TEL 089-912-2535 FAX 089-912-2534
URL <https://www.pref.ehime.jp/h35400/20/index.html>